

2月16日 東地申第42号

## 「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【我孫子運輸区】団体交渉を行なう! その①

### ✓【共通】

1. 我孫子運輸区の運転士・車掌の標準数を明らかにすること。

回答: 現業機関での柔軟な働き方の推進の趣旨を踏まえ、現業機関における業務量については、年間を通じた平均的な業務量の基準として、「変形等」「交代」「乗務員」の1日当りの出面数(作業ダイヤ数)を「管理・一般」に分けて示すこととした。

### 組 合

- 必要な要員が確保されているのかが分からないため、標準数で示すべきだ。
- 職場では休日出勤が増加している。

### 会 社

- 柔軟な働き方の考えでは、今までの示し方ではそぐわないため、提案箇所体制で示している。また、必要な要員については責任をもって要員は確保していく。

### 必要な要員については会社が責任をもって確保することを確認!

2. 我孫子運輸区の運転士・車掌における、乗務員の業務等の見直しの変更点及び乗務員の労働時間の算定に向けた再実測の変更点について、以下の通り明らかにすること。

(1) 徒歩時間

① 各駅の詰所から乗継箇所 ② 各本区から乗継箇所(準備・整理)

(2) 入出区における時間

回答: 安全・安定輸送を確保しつつ、働きやすさの向上を図りながら見直しを行うものである。なお、必要な時間は確保していく考えである。

3. 平日・休日における明け場面の退区時間を12時台に設定すること。

回答: 列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

- 12時台の退区時間が運転士・車掌で増えた理由は何か。
- 次のダイヤ改正では、検討してほしい。

- 運転士: 拘束時間を長くしたくないが、最後の成田線は他の行路に充当できない限り難しい。
- 車掌: 列車ダイヤの設定で、間延びした行路を整理した結果、出勤が遅くなった分、明けが遅くなった。

2月16日 東地申第42号

## 「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【我孫子運輸区】団体交渉を行なう! その②

4. お客様の流動により増結や臨時列車の設定、ダイヤ変更による増便などを行う考えはあるのか明らかにすること。

回答:列車ダイヤの設定は、お客様のご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して作成している。  
なお、引き続き状況は把握していく。

- 我孫子運輸区において、増便等どのような考えか。
- 列車本数が減ったことにより、車内が密になるのは避けること。

- 現状は、コロナウィルスの影響で利用状況が下がっている。
- 今後も、利用実態を見ながら考えていく。

### ✓【運転士】

1. 今ダイヤ改正において、休平 16 行路・平休 15 行路・平休 24 行路・平休 19 行路の睡眠を目的とした乗務の中断が大幅に減少している理由を明らかにすること。また睡眠を目的とした乗務の中断は 6 時間以上とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- 睡眠を目的とした乗務の中断時間が、着発で3時間44分となっている。設定した根拠は何か。
- 松戸駅で入区開始までに時間があり、睡眠が確保できないのではないかと?

- 平平、休休での作成が基本だが、平休の渡りで見つかった。現場と調整している。
- 駅との調整もあるが、把握している。

2. 我孫子運輸区泊の平日 20 行路と平日 25 行路の睡眠を目的とした乗務の中断を拡大するため平日 20 行路の1871H~2391Hと平日 25 行路1842H~2271Hを差し替えること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- 差し替えは可能なのか?
- 順番が入れ替わっていて、不満の声が出ている。

- 差し替えは可能である。
- 現場と協議して、考慮すべき部分は考慮していきたい。



2月16日 東地申第42号

## 「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【我孫子運輸区】団体交渉を行なう! その③

3. 平日23行路・平日29行路・平日30行路の夕食を目的とした乗務の中断は1時間以上とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成に基づき行路を作成している。

- 1時間取れない理由はあるのか。
- 食事時間について、40分以上確保することは規程にも載っている。
- 1時間以上は確保してほしい。
- 列車ダイヤの設定もあることから1時間の確保は難しい。
- E電と一般線区が絡む線区であるが、最大限取れるように努力していく。

4. 平日30行路の我孫子構内828M～833Mの運用入区をP入区に変更し、食事を目的とした乗務の中断を確保すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成に基づき行路を作成している。

- P入区に出来ない根拠は?
- 食事を目的とした時間は確保してほしい。
- 駅から車両センター扱いになり、P入区の設定が出来なくなった。
- 食事時間がとれるように調整を考えている。

5. 平日17行路・平日22行路・休日25行路の我孫子駅派出泊へ向かう際に入区便乗を設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

- 設定はどうか?
- 便乗列車に制限はあるのか?
- 分割車両に指定は出来るのか?
- クロス提示では、その時間帯に入区する快速線が無かった。
- 便乗列車の設定についての制限は設けていない。
- 便乗列車がその時間に設定できれば分割車両の便乗も可能である。

2月16日 東地申第42号

## 「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【我孫子運輸区】団体交渉を行なう! その④

6. 休日2行路は現行通りの乗務とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

- なぜ1往復増えたのか?
- 2行路については差し替えを行ったとしても他の行路に偏りが出ることから解消できないのか。
- 4往復は肉体的にも精神的にも厳しいので、引き続き検討をお願いしたい。
- 列車ダイヤに縛られる。列車本数が増える時間帯である。
- 1往復目と4往復目を他の行路と差し替えることは難しい。
- 主張は受け止める。

### ✓【車掌】

1. 休日71行路明け場面の成田駅826M~886Hの我孫子駅での連続乗務を解消すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

- 今まで成田線からの連続乗務は無かったが、今回連続乗務となった理由はなにか。
- 輸送混乱時は、運用が回らなくなるという意見もある。
- 運転士も車掌も1つの行路を良くしようとすると、どこかの行路に割り振りをしなければならぬので、全体的にバランスを見てゆとりが持てる作成すること。
- 朝食を目的とした時間の確保と、着着での時間の拡大のため、このようになった。
- ダイヤ乱れはどのタイミングで起こるか分からないが、検討はしていく。
- やみくもに作っている訳ではない。主張は受け止める。

安全・安心・ゆとりある職場を実現するため、  
働くすべての仲間と声をあげよう!